

2023年度

スタートアップ教育支援プログラム

「地動計画」 第1期

参加者募集！

募集要項、応募書類はこちら



スタートアップ教育支援プログラム 「地動計画」の目的

日常の中のアたりまえを疑うことで見えてくる
自らの着眼点や普段学んでいる技術・知識を活かしながら、
まだ誰も体験したことのないモノゴトを
クリエイティブにカタチにし、
世の中に発信できるエンジニアとなる第一歩、そして
スタートアップについて理解を深める機会として
実践型プログラム「地動計画」を提供します



第1期 プログラム内容

スタートアップ教育支援プログラム
【主催】東京都立産業技術高等専門学校
【企画運営】NPO法人ETIC.

スタートアップ教育支援プログラム
「地動計画」、第1期はじまる。

地動計画
Discovery Create Proof



Entrepreneurial **T**rainings for **I**nnovative **C**ommunities.
創業から30年、**若い世代の「起業家的挑戦」**をキーワードに、
未来をつくる人を応援し共に仕掛ける**伴走者**。



TOKYO STARTUP GATEWAY

東京発、400字から世界を変えるスタートアップコンテスト
(主催：東京都 企画・運営：NPO法人ETIC.)



今、名無しであること、
それは無限に挑戦できる可能性の

774(NANASHI) -Field Learning-

ゼロからツクルを学ぶ

商品・チーム・顧客を0から生み出す2ヶ月の超実践プログラム

【累計】
輩出起業家数

1,915名

【累計】
実践的なプログラムへの参加者数合計

約 12,500名

スタートアップの印象・意味・イメージは？

地動計画的に言うと、

- 旧態依然としたあたりまえを、
より良いあたりまえに変えていく存在
- 身近なところから社会全体を
動かしていく可能性をひめた存在

仕事に就くことだけが人生の選択肢ではないこと。

(好きなモノを作り続けるための環境は自分でもつくれる)

他人のものさしではなく、自分のものさしで挑戦できる。
(誰にでもチャンスがあり、特別な人だけの手札ではないこと)

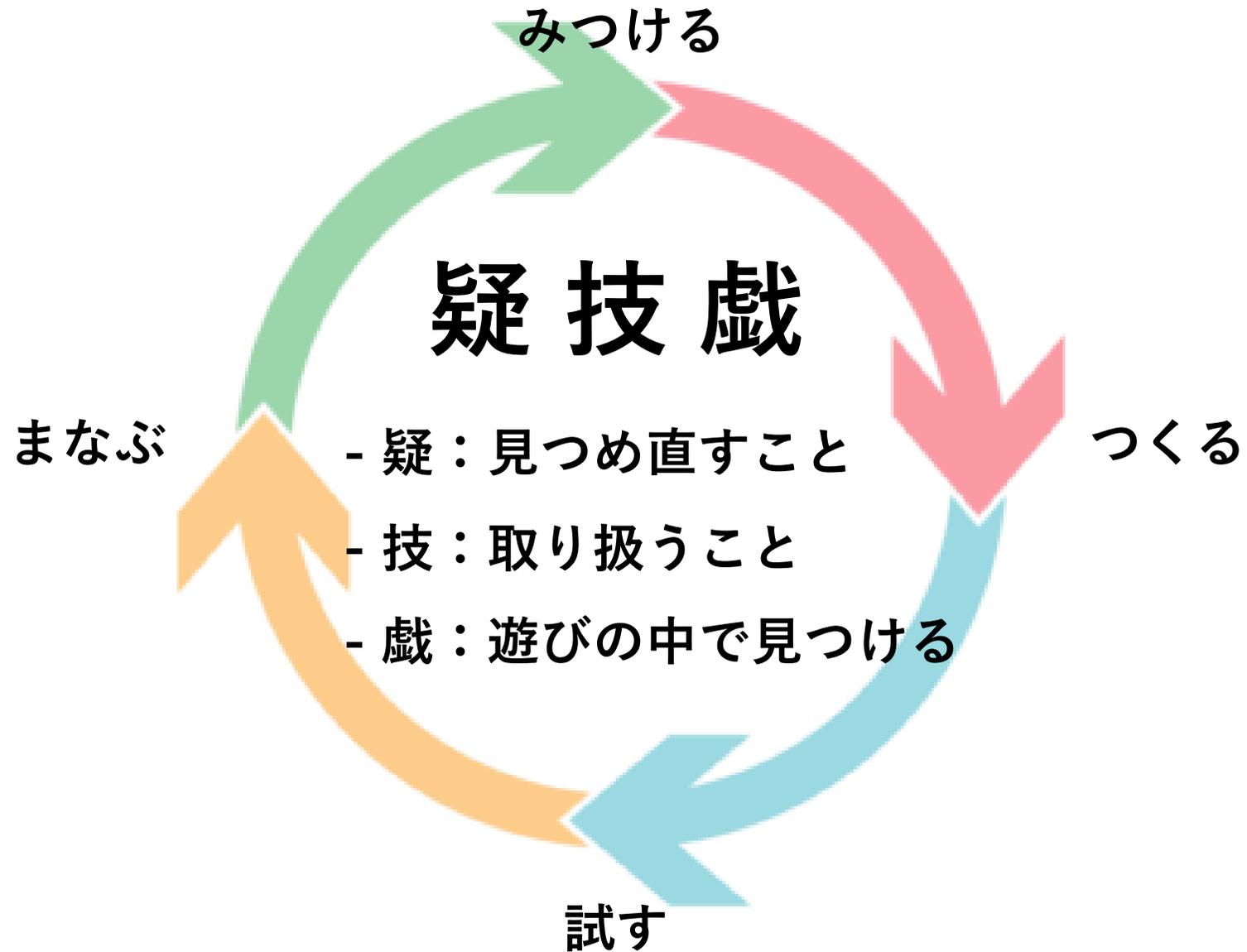
普段、学んでいる技術や知識の
社会や未来での可能性を探求すること。

CURRICULUM (地動計画が目指すもの)

自分たちの身近にあるあたりまえを、
自分たちの「着眼点」をもとに、
「より良いあたりまえ」へとつくりはじめる機会。

0から何かをつくることは大変なことでもありますが、
「地動計画」につどったメンバーで切磋琢磨し、
一緒にチャレンジできることを楽しみにしています。





CURRICULUM (コンセプト)



このさき続いていく人生の中で、

ふと何か疑問を感じた時、
何かやってみたいという想いが湧いてきた時、

その感情をクリエイティブにかたちにし、
世の中に発信していくことができるようになる。

それができるといふ肌感覚、実践力を
ひとりひとりが育み、獲得できている状態へ。



考えるだけでなく、体感を伴う形で
一度やってみたかどうかの差は大きい。
イメトレだけで自転車に乗れるだろうか。

また、乗れるか乗れないかでいくと、
基本的には全員乗ることができる。

CURRICULUM (実践と学びの全体像)



- 研究を続ける
- 社会実装してみる
- スタートアップを立ち上げる
- インターンする
- 学生の中に〇〇をする
- などなど

「疑技戯」をもとにしたアクティビティを行い、
自分ならではの「着眼点」を発掘しながら、
「原点」となる事業アイデアを想像・創造していきます。

<開催日程>

品川キャンパス：6月 9日（金） 16:30～18:00

荒川キャンパス：6月16日（金） 16:30～18:00

地動計画 概要

Discovery Create Proof

(1) 実施場所	東京都立産業技術高等専門学校 品川キャンパス・荒川キャンパスと周辺エリア、 宿泊施設（23区内予定）
(2) 実施期間	2023年8月5日（土）～2023年10月29日（日）
(3) 募集人員	10名（両キャンパス合計）
(4) 応募資格	本校ものづくり工学科1～5年次の学生で、将来、自らの専門性をもって社会課題の解決にチャレンジするエンジニアを目指し、本プログラムに積極的に取り組める学生
(5) 実施内容	①スタートアップに関する基礎講座 ②学生毎に設定するプロジェクトに対する先輩起業家のフォローアップと特別講座 ③仮説検証スキル向上のためのフィールドワーク合宿 ④プロジェクトの成果を報告会
(6) 担当教員	柴崎 年彦 副校長、澤田 一成 品川C学生主事、原田 洋一郎 荒川C学生主事 等
(7) 宿泊	あり（1泊2日のフィールドワーク合宿では23区内の宿泊施設を利用予定）

今後の主なスケジュール ①

●選考まで

学生向けプログラム説明会	荒川キャンパス：5月18日（木）16:30～	【済】
	品川キャンパス：5月24日（水）15:30～	【済】
起業ワークショップ	品川キャンパス：6月 9日（金）16:30～	
	荒川キャンパス：6月16日（金）16:30～	
参加申込書類の配布開始（高専公式HPからダウンロード）：6月前半予定		
保護者・学生向け説明会	荒川キャンパス：6月23日（金）16:30～	
	品川キャンパス：6月28日（水）16:00～	
参加申込書類〆切	7月 5日（水）12:00	
参加者決定抽選	7月10日（月）（両キャンパスで実施）	※参加者は抽選で決定します
面談（最終意思確認 他）	7月15日（土）（実施キャンパス未定）	

今後の主なスケジュール ②

●プログラム実施中（8月中）

8月 5日（土）	参加者向けオリエンテーション （荒川キャンパス・エンジニアリングデザイン講義室）
8月11日（金）	全体向けプログラム （品川キャンパス・情報センター講義室 or PBL-B教室）
8月23日（水）～25日（金） のいずれか1日	フォローアップ会 （荒川キャンパス・エンジニアリングデザイン講義室）
8月30日（水）～31日（木）	フィールドワーク合宿 （宿泊場所未定）

今後の主なスケジュール ③

●プログラム実施中（9・10月）

9月8日（金）～13日（水） のいずれか1日	全体共有会① （品川キャンパス・情報センター講義室 or PBL-B教室）
9月20日（水）	中間報告会 （荒川C・エンジニアリングデザイン講義室）
9月30日（土）・10月1日（日） のいずれか1日	全体共有会② （品川キャンパス・情報センター講義室 or PBL-B教室）
10月上旬～下旬	成果報告会準備①・② （実施場所等を検討中）
10月28日（土）・29日（日）	成果報告会 （品川、荒川のどちらかのキャンパスの文化祭で発表予定）

費用について

本プログラムに係る費用は、以下の通り学校と参加者のそれぞれで負担します。

【学校が負担する費用内訳】

1. プロトタイプ製作費用（1人当たり10万円 ※下記の通り、例外あり）
2. スタートアップに関する講座参加費用
3. 外部講師（先輩起業家など）講演費用
4. フィールドワーク合宿の宿泊料、交通費

【参加者が自己負担する費用】

1. 活動を行う両キャンパスへの交通費
2. 学校の契約手続きによる購入が困難な物品等の購入費用
（例：先払が必要なもの、海外販売サイトでのみ購入可能なもの、実施期間内での納品が困難なもの等）
3. 学生が個人的に利用する外部施設の利用料や交通費